

第55回功労者・永年勤続者表彰式

11月27日(水)、石川県地場産業振興センターにおいて「第55回功労者・永年勤続者表彰式」を開催し、受賞された功労者表彰6名、勤続30年表彰56名、勤続20年表彰55名、勤続10年表彰62名の計179名の方々に表彰状と記念品が授与されました。菱沼会長は式辞の中で「ものづくりのエキスパートとして本県ものづくりの発展に多大な貢献をされた受賞者の皆さんに心より敬意を表します」と感謝の言葉を述べられました。



また、谷本知事からは「これからも機械産業に働く喜びと誇りをもってお仕事に励まれ、その豊かな経験を次代の人材の指導育成に活かされますようお願い申し上げます」と激励のお言葉をいただきました。なお、来賓を代表して福村県議会議長、山野金沢市長（県市長会会長）からご祝辞をいただきました。終わりに受賞者を代表して津田駒工業(株)の米光清二さんが「モノづくり業界のより一層の繁栄と石川県の振興・発展に貢献できるよう全力を尽くしたい」と謝辞を述べられました。なお、表彰式



に先立ち記念講演会を行い、石川県立看護大学人間科学領域准教授 垣花 渉氏より『今からできる健康法—「スモールチェンジ」のすすめ—』と題してご講演いただき、健康な身体づくりは、日常生活の中にある行動で十分に行うことができ、「ちょっとした運動」・「小さな活動」の繰り返しによる小さな達成感が長く継続して行うコツであると学びました。

青年部会だより

11月19日(火)に10名が参加し、「次世代経営者人材育成講座」を(株)石川ツエーゲンのクラブハウスで開催し、代表取締役 GM 西川圭史氏に「スポーツの力で石川を元気に！」と題して講演いただき、ツエーゲン金沢が地域に密着して、いかに地域を巻き込みチームを盛り上げていくかについて伺いました。また講演後クラブハウスの見学も行いました。



また、11月26日(火)には15名が参加し研修会を開催。(株)PFUに講師を務めていただき、「Ichigo Jam 簡単実践プログラミング」と題し実際にセンサーを使ったプログラミングを実施し、今後もシリーズ化して更に理解を深める予定としています。次に、金沢工業大学産学連携局次長 福田崇之氏には「時代の変革期におけるリカレント教育のススメ」との演題で大学の取り組みについて講演いただきました。



モノづくり人材育成対策事業

★工業系高校教員&モノづくり企業との懇談会

開催日：令和元年12月6日(金)

会 場：石川県地場産業振興センター

参加者：ものづくり企業45名、高校21名（校長5名、教頭2名、
教員13名、教育委員会1名）



工業系高校教員&モノづくり企業との懇談会を開催しました。

はじめに石川県教育委員会より「今年度の進路・就職傾向について」・「学習指導要領の改訂」の報告があり、その後3班に分かれ昨年度に引き続き「求められる学習内容と人材像について」などのテーマで意見交換を行いました。

意見交換では、企業からはコミュニケーション力についても多く聞かれましたが、「保護者向けの工場見学を実施し、大変好評だったので、今後も実施したい。」「ここ数年で企業の環境も大きく変化している。それに適応する力が必要になってくる。」という意見もありました。学校側からは「内定後生徒の気持ちが続くので、企業から呼び出して欲しい。」「普通の授業はもちろん、少人数学習で考える力、伝える力を養う授業も行っている。」などの話がありました。

懇談会に先立ち、教員の皆さんが玉田工業(株)、石川県工業試験場の3Dプリンタ及びいしかわAI・IoT技術支援工房を見学しました。

[詳しい内容については協会ホームページに掲載](#)

★ 高校教員工場見学会

石川県内高校の進路指導者に地元のものづくり企業を知ってもらうことを目的とした3地区の工場見学会を石川県教育委員会と共催で開催しました。

参加した教員からは「AI・IoTなど自動化されている工場を見て驚いた」、「企業は人なり」という言葉に感銘を受けた」などの感想が寄せられました。



月 日	地区/人数	見 学 先
11月29日(金)	金沢 / 29名	中村留精密工業(株)
12月 2日(月)	能登 / 21名	鹿島興亜電工(株)
12月 3日(火)	加賀 / 18名	コマニー(株)

国際講演会

開催日：令和元年10月2日(水)

会 場：金沢東急ホテル

テーマ：「中国経済のゆくえ ～激動するグローバル経済～」

講 師：横山 達也 氏 (一財)日中経済協会 事業開発部次長

参加者：44名



米中貿易摩擦が激化し日系企業の業績にも影響が出始めている中、中国経済の状況や今後の日中関係について、ご講演いただきました。

「この度の中国経済の情勢は、米中経済摩擦の影響は限定的で、内需そのものが良くない。2019年4-6月期のGDP成長率は6.2%と、四半期ベースで1992年以降最も低く、中国企業の債務残高も大きく膨れ上がっている。そのため、金融引き締めにより、企業の資金繰りに影響、設備投資の鈍化、株価下落、といった流れで、消費経済への影響が出てきているというのが今の状況である。また、今の米中の争いは、経済摩擦ではなく、『中国5G技術の国際スタンダード化』、『一帯一路』、『中国製造2025』といったことに端を発する米中の覇権争いであると考えている。」(講演要旨)

経営技術指導委員会視察会（長野県飯田市）

開催日：令和元年10月9日(水)～10日(木)

視察先：(株)JMC、多摩川精機(株)

参加者：15名

(株)JMCでは試作・少量生産に特化して、鋳造・CTスキャンサービス・3Dプリンターの3本柱で事業を展開・各分野が連携して成長発展しています。鋳造のイメージを変える取り組みをしており、工場は空調完備で、職人技術をデジタル化することで若手人材を有効に活用されています。また、0.2ミリまでチェック可能なCTスキャンと3Dプリンターなど国内最大規模の15台を有しています。多摩川精機(株)は自動車・鉄道・航空機の主要乗り物に搭載されるサーボモーターやセンサーを製作し、トヨタ自動車のティア1、また、航空機関係では、ボーイング社のティア1として、技術開発・生産を行う企業です。各地の工場は「居抜き」が多く、従業員も受け入れており、働きやすい環境づくりがなされて、女性も多く活躍されていました。



海外経済視察レポート<フィリピン（マニラ・セブ島）>

開催日：令和元年11月28日(木)～12月3日(火)

視察先：マニラ（D.I.D Philippines Inc、YAMAICHI SEIKO PHILIPPINES INC、EMS Components Assembly Inc、技能訓練施設 Phil-Nippon-Technical-College、）
セブ島（造船特区… Aboitiz Construction International Inc、Austal Philippines Inc）

参加者：13名（団長：山本洋志国際委員長（アサヒ装設(株)代表取締役会長））

今回海外経済視察としては初のフィリピン（マニラ、セブ島）を訪問し、ローカル・日系製造業、及び技能訓練施設などを視察しました。

Phil-Nippon-Technical-college は、日本の訓練施設をモデルとして、溶接、機械加工、塗装、自動車整備などの技能教育と日本語教育を行っており、訓練生が実質負担する費用は食事代のみで、授業料・寮費等は、受入企業の負担となっています。当校では、特定技能制度の送り出しに注力しているとのことでした。

D.I.D Philippines Inc は、大同工業(株)として14番目に出来た海外拠点になり、タイより部品を輸入しドライブチェーン、カムチェーン、スプロケット等のアッセンブリを行っています。現在フィリピンでの二輪車市場は、約200万台/年ですが、数年後には300万台/年以上に伸びると予測されています。また、フィリピン全体的に産業が発展していない為、材料はほぼ輸入に頼らざるを得ない状態。ただし、平均年齢が25歳程と非常に若く、労働力の多さがこの国の魅力であると感じました。



第6回タイ・AECビジネス促進部会

開催日：令和元年12月13日(金)

参加者：17名

第6回の会合を北國銀行バンコク駐在員事務所にて開催しました。前回より取引先等の紹介を目的として、会員企業各社がどんなことができるかなど情報を共有しようと工場見学会等を実施していますが、今回はKAGA（THAILAND）、YOKOYAMA TECHNOLOGY（THAILAND）にプレゼンテーションを行っていただきました。その後意見交換会を実施し、タイ景気動向やボーナス、給与のルール等の情報交換を行いました。



会議終了後に、バンコク石川県人会（事務局：北國銀行バンコク駐在員事務所）との合同で、懇親会を開催し、その会で、当部会の会長でもあるアサヒ装設(株)の山本洋志会長がバンコク石川県人会の会長に就任されたとの発表がありました。

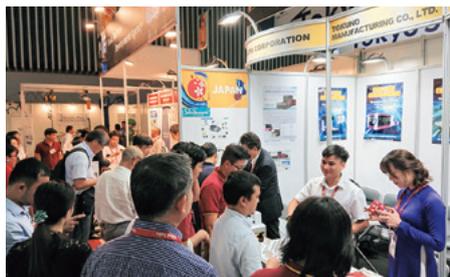
METALEX VIETNAM2019 (ベトナム・ホーチミン)

会 期：令和元年10月10日(木)～12日(土)

会 場：Saigon Exhibition & Convention Center

ベトナム・ホーチミンで開催された「METALEX VIETNAM 2019」に出展しました。今回は323社（日本から39社）が出展し、来場者は15,955名でした。

協会ブースには会員企業5社、オリエンタルチエン工業(株)、京町産業車輛(株)、澁谷工業(株)、(株)徳野製作所、松本機械工業(株)が出展し、来訪した延べ219社と今後につながる有意義な商談が行われました。



FBC上海2019ものづくり商談会

日 時：令和元年10月23日(水)

会 場：上海新国際博覧中心

参加企業：石川可鍛製鉄(株)、かがつ(株)、京町産業車輛(株)、
(株)共和工業所、(株)タガミ・イーエクス、東亜電機工業(株)

会員企業の中国での受注開拓を後押しするため、今回上海市にて、FBC上海2019ものづくり商談会に石川県鉄工機電協会が特設ブースを設け、参加会員企業6社が事前ウェブマッチング登録企業（42社）により、商談を行いました。中国最大級の日系ものづくり商談会で、会期中約25,000人の来場者があり、今回で22回目の開催です。400社の日系製造企業が参加しました。

商談会には当初のマッチング登録先42件及びブース来場が53件で合計95件の商談が行われました。



「働き方改革関連法」実施に伴う対応に向けて!!

開催日：令和元年11月5日(火)

会 場：小松市公会堂 参加者：36名

演題・講師：(1) 働き方改革関連法の概要と実務上のポイント

高岡経営労務士事務所長 特定社会保険労務士 高岡 哲夫 氏

(2) コマツにおける「働き方改革」

コマツ粟津工場 総務課長 木崎 勇作 氏

高岡特定社会保険労務士より、「働き方改革 これだけは知っておきたい」と題し、年次有給休暇の確実な取得、時間外労働の上限規制の導入、正規雇用労働者と非正規雇用労働者間の不合理な待遇の禁止、月60時間超の残業の割増賃金率の引き上げ、労働時間の客観的な把握（企業に義務付け）、フレックスタイム制の拡充、産業医・産業保健制度の機能強化について説明、特に残業規制の観点から給与体系を時間給から成果給へのシフトが必要では、との提案がありました。

木崎総務課長からは、コマツにおける「働き方改革」と題し、多様な人材が活躍できる職場作り（ワークライフバランス・ダイバーシティの推進）、即ち、長時間労働是正の取組み、女性活躍の推進、在宅勤務の拡大やICTを活用した具体的な働き方改革の事例紹介をいただきました。

「あなたの会社の働き方改革」の対応に専門家（社会保険労務士）がお答えします。まずはご連絡下さい。
一般社団法人石川県鉄工機電協会 人材対策課



自動化・省力化の推進に係る事業の実施

★自動化・省力化推進研究会の開催

研究会では8月の発足に続いて2回にわたってセミナーが開催されました。ロボットメーカ2社からそれぞれ特徴とする技術とその導入事例の紹介を受け、システムインテグレーション（自動化システムの構想設計、設置）をビジネスとする企業約140社によって設立されたFA・ロボットシステムインテグレータ協会（Sler協会）会長の久保田氏からは、自動化の動向についてご説明いただきました。

- <第2回> 開催日：令和元年9月27日(金)
 会場：金沢市ものづくり会館 参加者：48名
 テーマ：「ABB ロボティクスジャパンの最新技術と導入事例」
 ABB(株) 中島 秀一郎 氏
 「IoT導入事例」(公財)ソフトピアジャパン
 難波田 隆雄 氏



- <第3回> 開催日：令和元年11月1日(金)
 会場：金沢東急ホテル 参加者：50名
 テーマ：「IoT時代に対応したこれからのものづくり」ファナック(株) 稲葉 清典 氏
 「Sler協会の取組 三明機工の自動化・省力化事例」三明機工(株) 久保田 和雄 氏

★製造業向けロボット・IoT導入による生産工程カイゼンセミナー

研修期間：令和元年11月6日(水)～11月8日(金)

研修会場：石川県鉄工会館（座学+実習）

参加者：17名

9月にロボット導入に要する制御技術や機械設計などハード面を中心とした研修を行いました。本セミナーでは自動化機器の導入にあたって実施する生産工程カイゼンの現状分析と構想仕様の立案などについて実習を交えて学びました。



令和元年度 研修スケジュール(予定)のご案内

◆きでんスクール *ホームページでもご覧いただけます。 URL : <https://www.tekkokiden.jp>

開催日	テーマ	受講料	定員
1月17日(金)	ムダの発掘と改善	3,000	30
2月14日(金)	ヒューマンエラーとポカミス対策	3,000	30
3月13日(金)	ネクストリーダー研修	3,000	30

令和元年度 協会スケジュール

開催日	内容
会 議	
1月10日(金)	総務・事業企画合同委員会
1月17日(金)	見本市委員会
1月29日(水)	正副会長会議、理事会
2月20日(木)	人材育成委員会
2月25日(火)	広報・情報委員会
2月28日(金)	新分野進出委員会
3月 2日(月)	環境委員会
3月 3日(火)	経営技術指導委員会
行 事	
1月16日(木)	第2回デザイン研修
1月21日(火)	石川県知事及び金沢市長へ令和2年度予算要望
1月29日(水)	令和2年新年会員懇親会
2月20日(木)	工業系高校優良卒業生表彰式
2月28日(金)	自動化・省力化推進研究会
3月 2日(月)	環境講演会
3月 3日(火)	ビジネスサポートスクール
3月16日(月)～18日(水)	Medtec2020出展（東京ビッグサイト）
6月23日(火)	令和2年度通常総会

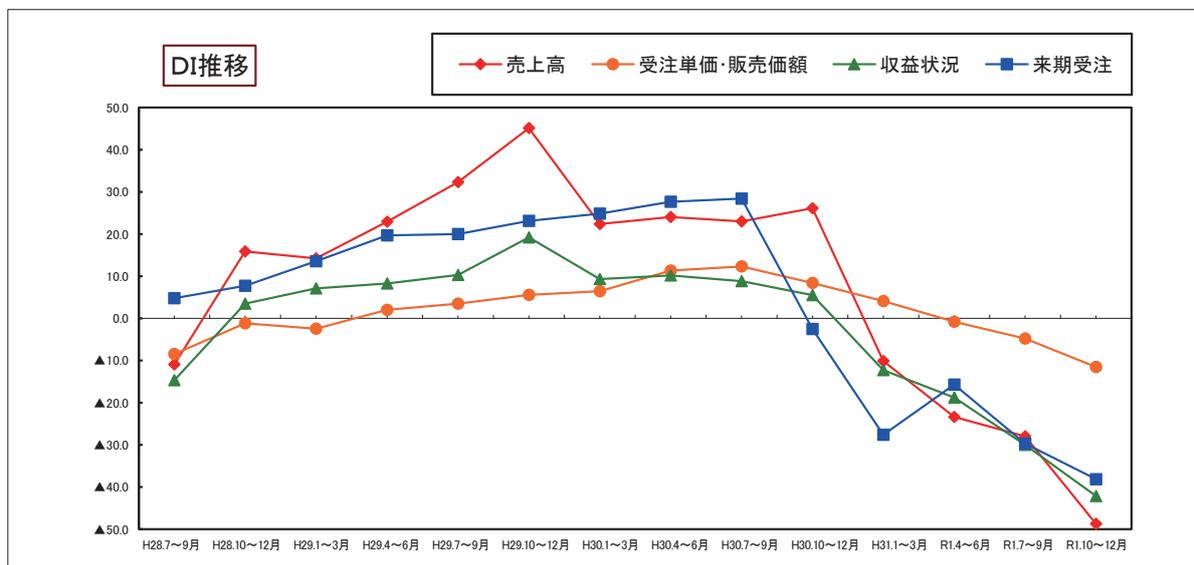
DI調査結果（令和元年10月－12月期）

概況総括：『景況感は4期連続で後退しており、台風被害の影響

米中貿易摩擦や中国経済の減速などにより、予断を許さない状況が続いている』

【調査概要】

1. 今期（令和元年10月－12月期）の業況調査DI12項目では、全項目のポイントが悪化して、平成21年7月－9月期以来、全項目がマイナス（前回プラス1項目）となった。
2. 現在の経営状況を示す「売上高」から「生産設備」までの9項目では、
 - (1) 景況感を端的に表す「売上高」が▲48.8（前回▲28.0）、「収益状況」も▲42.1（前回▲30.0）と、さらに減少しており、台風被害の影響、米中貿易摩擦や中国経済の減速などにより悪化している。
 - (2) 現場の繁忙さを表す指標では、前回唯一のプラス項目であった「生産設備」は▲8.5（前回3.8）とマイナスに転じ、「操業率」▲19.3（前回▲2.1）、「受注残」▲10.0（前回▲2.9）と悪化し、景気の減速傾向がさらに強くなっている。
3. 来期については、「来期受注」▲38.2（前回▲29.7）、「来期採算」▲36.1（前回▲28.5）、「来期資金繰」▲23.5（前回▲14.6）と、さらに悪化しており、台風被害、米中貿易摩擦や中国経済の減速などによる影響で、先行きについては依然厳しい見通しとなっている。
4. 「企業経営上の悩み」については、「受注不安定」が52.6（前回42.3）と過半数を超え、景況感を直に表している。「人材不足」は24.1（前回28.6）とポイントを下げているが、熟練工などの人材が不足しているとの声は高い。
5. 今回全項目でポイントが悪化しマイナスとなっており、景気の失速感がさらに増している。台風被害の影響、米中貿易摩擦や中国経済の減速などにより厳しい状態が続いている。
来期についても、引き続き米中、英国などの海外リスクや、台風被害の影響等が懸念され、不透明感はさらに増してきており、予断を許さない状況が続くものと思われる。



◆田上相談役が旭日小綬章を受章

令和元年秋の叙勲で当協会相談役の田上好道氏【(株)タガミ・イーエクス 取締役会長】が旭日小綬章を受章されました。田上氏は、平成23年より県内商工会組織のトップの石川県商工会連合会長を務められ、平成27年に制定された石川県中小企業振興条例の制定に尽力されました。

◆新家副会長が石川県産業功労章を受章

石川県商工会議所連合会の令和元年度石川県産業功労章を当協会副会長の新家康三氏【大同工業(株) 代表取締役会長】が受章されました。新家氏は長年にわたって一般産業用機械・装置製造業に携われ、加賀商工会議所会頭など関係団体の要職を歴任し地域経済の発展に寄与されました。

◆塚本常任理事が小松市産業功労章を受章

令和元年度の小松市産業功労章を当協会常任理事の塚本幹雄氏【コマニー(株) 代表取締役会長】が受章されました。塚本氏は長年にわたって日本パーテーション工業会理事長などの要職を務められ、業界発展に力を尽くされました。

i 会員情報

令和元年12月13日までにお寄せ頂いた内容を掲載しています。

◆代表者の変更

社名	新代表者	社名	新代表者
(株)旭ウエルテック	山田裕樹	野村金属工業(株)	野村良史
(株)新家製作所	新家正幸	(株)森テック	角田久人
加賀発条(株)	吉田瑛亮	(株)吉田鉄工所	橋村昭廣
(株)コグレ	杉本昭夫		
ダイワ(株)	森 康人	組合名	新代表者
(有)茶谷鉄工所	茶谷英成	石川県機械工業企業年金基金	疋田正一

◆社名の変更

社名	新社名
(株)コグレキンソク	(株)コグレ

◆住所変更

社名	新住所	TEL/FAX
日砥(株)	金沢市大手町7-36	076-263-3476/076-222-7423
山一精工(株)	金沢市鞍月5-177	076-237-1110/076-237-1120

◆MEX金沢2020(第58回機械工業見本市金沢)

会 期：2020年5月21日(木)～23日(土)

会 場：石川県産業展示館
金沢市袋島町南193

応募総数192点からキャッチコピーが決定いたしました。

「ちょっと未来を見に行こう。」

作者：林 洋子氏(津田駒工業(株))



i ホームページのご紹介



●協会ホームページ
<https://www.tekkokiden.jp>



●MEX金沢
<https://www.tekkokiden.jp/mex>



●金沢港ビジネス情報サイト
<http://www.knz-port.jp/>